魅力的なワークショップの開催

あわら市金津中学校

活用目的	読書指導			

本事例のねらい	子供の読書活動を推進するため

本事例の概要 （学校図書館等を活用した項目に★印）

あわら市中央公民館で行われた朗読劇に出演する中嶋宏太郎氏（ふくいブランド大使・越前あわら観光大使）による、演劇や歌舞伎に関するワークショップを行った。それに合わせて図書館に歌舞伎や演劇の特集コーナーを設置した。歌舞伎の演目である「外郎売」を迫力満点に発声している姿を見て、生徒たちはとても感動していた。それにより多くの生徒たちが歌舞伎や演劇に興味を持ち、本を借りることになった。

ワークショップの様子	活動を取り上げた新聞記事
	

本事例に関わった人（いる場合は○を選択してください）			実践のポイント
○	学校司書		現役の俳優のワークショップにより、生徒は歌舞伎や演劇に触れつつ、それをきっかけとしてその分野の本に親しむことができる。 いつもは古典に興味のなかった生徒が関心をもつきっかけになる場をつくるとよい。
	司書教諭		
○	その他の学校職員		
	ボランティア		
	公共図書館職員	左の具体的内容を選択してください	
○	その他	講師の方	

資料	・「はじめての歌舞伎」漆澤その子　2023年すばる舎